



こちら 中央区です

Chuo 5月号 平成30年

中央区役所
〒860-8618 中央区手取本町1番1号 ☎096-328-2555(代表)

・総務企画課 ☎096-328-2610
・区民課 ☎096-328-2240
・福祉課 ☎096-328-2312

・保護第一課・第二課 ☎096-328-2320
・保健子ども課 ☎096-328-2419
・中央税務課 ☎096-328-2181

中央区まちづくりセンター ☎096-328-2232

中央区の人口 (平成30年3月1日現在推計人口) **人口** 187,826人(-100) **世帯** 97,918世帯(-98) **面積** 25.45km² (国土地理院公表値)

簡易血糖検査を受けませんか **無料**

「中央区から糖尿病を減らそう!!」事業として、食後に高血糖になりやすいかどうかを調べる簡易血糖検査を行います。この機会に自身の血糖値を測定し、糖尿病の危険性の有無をチェックしましょう。

期間 5月14日(月)～8月31日(金)

時間 診療時間内

場所 健康をつくるボランティア医師の会「けんつく会」の協力医療機関

■実施医療機関(順不同)

- 藤好クリニック(中央区古川町) ☎096-353-2233
- 井内科クリニック(中央区水前寺) ☎096-383-0291
- はくざん胃腸科・循環器科クリニック(中央区菅原町) ☎096-364-6060
- 尾田胃腸内科・内科(中央区南熊本) ☎096-375-0028
- 小堀胃腸科外科(中央区黒髪) ☎096-344-1001
- 在宅・よろず相談クリニック(中央区水前寺) ☎096-234-7772
- 豊田消化器外科医院(東区江津) ☎096-371-4835
- 松本外科内科医院(中央区新市街) ☎096-352-0338
- 村上内科循環器科医院(中央区本山) ☎096-353-6201
- 熊本脳神経外科病院(中央区本荘) ☎096-372-3911
- 森永上野胃・腸・肛門科(中央区坪井) ☎096-346-0111

対象 市内に住む20歳～65歳未満の方(糖尿病治療中の方を除く)

内容 指先に細い針を刺してごく少量の血液で血糖値を測定(食後1～2時間以内の検査)

申込み 電話で各医療機関へ
詳しくは、中央区役所保健子ども課へ。



Café型健康サロン特別講演 「カラダの引き締め方教えます！ 4秒筋トレ実践編」

テレビでも反響を呼んだ「誰でも引き締まる4秒筋トレ」監修の教授による講演と実技を行います。体を引き締めたい方、お腹周りをスリムにしたい方の参加をお待ちしています。

日時 6月1日(金) 午後2時～3時

場所 室原内科・小児科3階会議室(中央区国府1丁目11-9)

※駐車場は利用できません。

講師 都竹 茂樹さん(熊本大学教授システム学研究センター教授)

※Café型健康サロンとは…

熊本地震後避難所となっていた市立総合体育館で始めました。みなし仮設に入居した方など震災後の新たなコミュニティづくりの一助になればとの思いで運営されています。

対象 市内に住むか通勤・通学する方

定員 50人程度(先着順)

費用 100円

申込み 当日直接会場へ

詳しくは、ささえりあ水前寺(☎096-362-0065)または中央区役所保健子ども課へ。

育児相談 **無料**

子どもの発育・発達や子育ての悩みごと、離乳食の進め方など気軽に相談ください。

日時 5月7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月) 午前9時～10時半

場所 健康センター大江分室(ウエルパルクまもと3階)

内容 身長・体重の測定、行動や言葉の相談、歯に関する相談、離乳食・幼児食のすすめ方など

対象 中央区に住む乳幼児と保護者

持参物 親子(母子)健康手帳

申込み 当日直接会場へ
(中央区役所保健子ども課)

新しい自治会長さんです (敬称略)

(2月28日までの届出)

西村 功(慶徳6)

(中央区役所総務企画課)

子育てサークルに参加しませんか



妊婦、乳幼児と保護者を対象に地域で子育てサークルを中央区内21か所で開催しています。楽しい行事や育児情報(健康づくり)の提供なども行っています。仲間作りの場としてぜひご利用ください。

開催日時や場所などについては「熊本市 結婚・子育て応援サイト」ホームページ(<http://www.kumamoto-kekkon-kosodate.jp/>)または中央区役所保健子ども課へ。

専門医による心の健康相談 **無料**

心の病気でお悩みの方、気軽に相談ください。

日時 5月28日(月) 午後2時～4時

場所 中央区役所3階保健子ども課相談室

内容 専門医による個別相談

対象 心の病気の方や家族の方など

定員 2組(先着順) ※予約制

申込み 5月25日までに、電話で中央区役所保健子ども課へ

認知症介護家族のつどい

介護の悩みを打ち明けて、本音が話せる場です。

■こもれびひろば

日時 5月18日(金) 午後1時半～3時半

場所 水前寺高齢者複合施設(中央区国府1丁目3-15)

申込み 電話でささえりあ水前寺(☎096-362-0065)へ

■もやいのひろば

日時 5月26日(土) 午後1時半～3時半

場所 風流街もやい館グループホーム五福(中央区細工町4丁目34-1)

申込み 電話でささえりあ熊本中央(☎096-319-0222)へ

【共通事項】

対象 認知症介護家族

費用 100円

(中央区役所福祉課)

魅力再発見 城下町くまもと散策

「国分寺跡」

天平13年(741)、国家の安全と繁栄を祈念するために、聖武天皇の詔によって、全国に国分寺が建立されました。

その頃、熊本は肥後国と呼ばれ、九州一の大国であったとされています。国の役所は、国府と呼ばれ、肥後国の最初の国府は現在の南区城南町に置かれました。その後、国府が託麻郡(現在の出水付近)に移ったので、現在も国府という地名が残っています。

国府は約900メートル四方の広さを持つ都市だったといわれています。その中央の北部に200メートル四方の規模を持つ区画があつて、ここに役所が建てられました。国府の東には、国分寺、国分尼寺が並び、七重の塔がそびえていました。

◀七重の塔の心柱を支えた心礎

現在の出水ふれあい通りの西側に肥後国分寺の跡があります。戦国の兵火にかかって廃跡となりましたが、享禄年中(1528～32)に再興されて、大慈寺末寺となったそうです。出水ふれあい通り沿いの神社熊野宮には七重塔の心礎という巨大な礎石があります。ただし、元の位置からは移動していると見られています。

また、熊本市が行った発掘調査では、建物の跡が検出され、建物に使われていた軒先瓦や、僧の中でも高位の人が使っていたとされる獣脚硯と呼ばれる硯が出土しました。

【参考文献】
「熊本の消えた地名」
「肥後国史」

(中央区役所総務企画課)

